

2016年3月17日（木）配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 472号

クリチバ治安情報（クリチバ市で発生した郵便局強盗事件）

クリチバ市サンタフェリシダージ地区で発生した郵便局強盗事件についての情報入手しましたところ、概要を以下の通りお知らせします。

1. 発生日時

3月15日（火）午前10時半

2. 発生場所

クリチバ市サンタフェリシダージ地区マノエル・リバス大通り (Avenida Manoel Ribas) に所在する郵便局

3. 事件概要

クリチバ市サンタフェリシダージ地区マノエル・リバス大通り (Avenida Manoel Ribas) に所在する郵便局に2人組の強盗が侵入しました。犯人は、郵便局付近のコーヒーショップで犯行のタイミングを見計らい、開局と同時に局内へ侵入、所持していた拳銃で局員を脅し、受付窓口の現金2000レアルと局員の携帯電話を奪って逃走しました。局員の冷静な対応により現金以外の被害は発生しませんでした。同局は著名なレストラン、土産物店等が立ち並ぶ通りに所在しており、観光客が犯罪に巻き込まれる可能性も十分にありました。

<当館からのお願い>

・強盗事件等の現場に巻き込まれた場合は、急な動作は出来るだけ避け、姿勢を低くし障害物があれば隠れるなどして、その場から動かないようにして下さい。また付近で銃声音が聞こえたときは、音が鳴った方に決して近付かず現場から離れるようお願いします。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察 (Policia Militar、電話番号190) に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察 (Policia Civil、電話番号197) に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことです。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。